



## 2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月4日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社不二越  
コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役 社長執行役員 (氏名) 黒澤 勉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営企画部長 (氏名) 古澤 哲 (TEL) 03-5568-5210  
四半期報告書提出予定日 2023年10月4日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年11月期第3四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	200,170	6.0	10,252	△21.0	9,649	△29.6	6,300	△32.1
2022年11月期第3四半期	188,785	10.9	12,984	22.3	13,711	34.1	9,276	30.2

(注) 包括利益2023年11月期第3四半期 14,129百万円 (△34.8%) 2022年11月期第3四半期 21,670百万円 (71.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	269.48	—
2022年11月期第3四半期	389.19	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	366,083	166,116	43.5
2022年11月期	357,457	156,367	41.7

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 159,361百万円 2022年11月期 148,906百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2023年11月期	—	0.00	—		
2023年11月期（予想）				110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	4.6	16,500	△3.1	15,500	△9.4	11,000	△10.1	470.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期3Q	24,919,343株	2022年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2023年11月期3Q	1,610,677株	2022年11月期	1,395,964株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年11月期3Q	23,380,370株	2022年11月期3Q	23,836,424株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「（3）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 今後の見通し .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループをとり巻く環境は、中国経済の減速や建設機械など一部の業種で弱さがみられるものの、自動車分野では半導体不足による減産影響が緩和され生産が持ち直すなど、総じて緩やかな回復が継続しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化、原材料・エネルギー価格の高止まりなど世界的なインフレや各国の政策金利引き上げに伴う景気後退懸念など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な脱炭素・EV化をはじめとする産業構造の大変革を見据え、工具、工作機械、ロボット、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでおります。また、利益の改善に向けて、需要の変化に対応する世界の工場再編、合理化、内製拡大など、事業全般の構造改革を推進しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、建設機械分野の一部で生産調整の影響などがありましたが、自動車の生産回復、産業機械・市販分野の堅調な需要と、設備需要の回復を受け、とくに、北米・中国を中心としたロボットの拡販や、工作機械・ベアリングなどの回復・拡大により、2,001億70百万円（前年同期比6.0%増）となりました。このうち、国内売上高は931億15百万円（同2.7%増）、海外売上高は1,070億54百万円（同9.2%増）となりました。

利益面につきましては、原材料価格上昇分の販売価格への環流や、生産ラインの自動化・合理化、調達コストダウンにとり組みましたが、前期から継続する原材料・エネルギー価格高騰の影響や、固定費の増加などにより、営業利益は102億52百万円（同21.0%減）、経常利益は96億49百万円（同29.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63億円（同32.1%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、電機・電子、EV関連でのロボットの拡販と、工作機械需要の戻りなどにより、売上高は665億45百万円（前年同期比12.2%増）となり、営業利益は58億87百万円（同6.7%増）となりました。

部品事業では、建設機械分野の生産調整の影響で中国・欧州で油圧機器の需要が減少しましたが、自動車の生産回復に加え、産業機械・市販分野でベアリングの需要が堅調に推移し、売上高は1,212億24百万円（同3.3%増）となりました。一方、営業利益は、鋼材・電力価格の高騰や固定費の増加により、36億45百万円（同43.4%減）となりました。

その他の事業では、特殊鋼需要の回復と、販売価格の引き上げなどにより、売上高は123億99百万円（同2.1%増）となりましたが、営業利益は、一部レアメタルやエネルギー価格の高騰、固定費の増加により、7億22百万円（同29.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、3,660億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ86億25百万円増加しました。主として、棚卸資産が56億18百万円、有形固定資産が25億91百万円、投資有価証券が40億66百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が32億64百万円減少しております。

負債合計は、1,999億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億23百万円減少しました。主として、支払手形及び買掛金が37億50百万円、電子記録債務が27億2百万円、未払法人税等が25億88百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が26億33百万円減少し、コマーシャル・ペーパーが50億円、借入金が64億12百万円増加しております。

純資産合計は、1,661億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億48百万円増加しました。主として、利益剰余金が36億93百万円、その他有価証券評価差額金が27億52百万円、為替換算調整勘定が51億57百万円増加しております。

### (3) 今後の見通し

2023年11月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年7月13日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,042	34,379
受取手形、売掛金及び契約資産	60,365	57,100
電子記録債権	7,600	7,655
商品及び製品	36,029	39,345
仕掛品	14,641	15,505
原材料及び貯蔵品	26,248	27,687
未収還付法人税等	453	1,714
その他	6,169	6,493
貸倒引当金	△188	△202
流動資産合計	187,363	189,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,321	33,648
機械装置及び運搬具(純額)	71,782	72,191
その他(純額)	20,404	20,259
有形固定資産合計	123,508	126,099
無形固定資産	3,497	3,426
投資その他の資産		
投資有価証券	28,357	32,424
退職給付に係る資産	8,849	8,854
その他	5,889	5,608
貸倒引当金	△8	△9
投資その他の資産合計	43,088	46,878
固定資産合計	170,094	176,404
資産合計	357,457	366,083
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,967	21,216
電子記録債務	30,093	27,390
短期借入金	18,152	30,861
コマーシャル・ペーパー	5,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	22,971	20,813
未払法人税等	3,025	437
その他	20,862	15,333
流動負債合計	125,072	126,052
固定負債		
長期借入金	53,703	49,565
役員退職慰労引当金	24	27
株式給付引当金	476	532
退職給付に係る負債	9,533	9,232
その他	12,280	14,556
固定負債合計	76,018	73,914
負債合計	201,090	199,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,408	11,408
利益剰余金	106,758	110,451
自己株式	△5,892	△6,707
株主資本合計	128,349	131,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,616	16,369
為替換算調整勘定	7,891	13,048
退職給付に係る調整累計額	△951	△1,284
その他の包括利益累計額合計	20,556	28,134
非支配株主持分	7,460	6,754
純資産合計	156,367	166,116
負債純資産合計	357,457	366,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
売上高	188,785	200,170
売上原価	144,039	157,498
売上総利益	44,746	42,671
販売費及び一般管理費	31,761	32,419
営業利益	12,984	10,252
営業外収益		
受取利息	105	170
受取配当金	540	670
為替差益	1,597	273
持分法による投資利益	11	3
団体定期保険配当金	368	380
過年度社会負担金還付額	—	222
その他	320	284
営業外収益合計	2,944	2,006
営業外費用		
支払利息	654	1,047
売上割引	387	377
団体定期保険料	418	406
その他	756	778
営業外費用合計	2,218	2,609
経常利益	13,711	9,649
特別利益		
固定資産売却益	17	14
関係会社清算益	278	—
関係会社株式売却益	—	26
特別利益合計	296	40
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	40	38
投資有価証券評価損	115	14
特別損失合計	157	54
税金等調整前四半期純利益	13,850	9,636
法人税、住民税及び事業税	4,357	2,298
過年度法人税等	—	32
法人税等調整額	300	914
法人税等合計	4,658	3,245
四半期純利益	9,192	6,391
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△84	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,276	6,300

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	9,192	6,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,332	2,796
為替換算調整勘定	11,812	5,260
退職給付に係る調整額	△674	△332
持分法適用会社に対する持分相当額	8	14
その他の包括利益合計	12,478	7,738
四半期包括利益	21,670	14,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,062	13,877
非支配株主に係る四半期包括利益	608	252



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年12月1日 至2022年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	59,301	117,340	12,143	188,785	—	188,785
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,624	152	3,132	4,910	(4,910)	—
計	60,926	117,493	15,276	193,695	(4,910)	188,785
セグメント利益	5,519	6,443	1,022	12,986	(1)	12,984

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年12月1日 至2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	66,545	121,224	12,399	200,170	—	200,170
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,403	139	3,159	4,702	(4,702)	—
計	67,949	121,363	15,558	204,872	(4,702)	200,170
セグメント利益	5,887	3,645	722	10,255	(3)	10,252

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。